

MY D-ROOM ご利用規約

第1章・総則

第1条（名称）

1. この会は、MY D-ROOM（以下「本会」といいます）と称します。

第2条（目的）

1. 本会は、本会に入会した者（以下「会員」といいます）に対して、インターネットを活用して、会員に対する情報提供及び会員から大和リビング株式会社（以下「当社」といいます）に対する連絡ツールの提供（以下、あわせて「サービス」といいます）を行うことを目的とし、この利用規約（以下「本規約」といいます）はサービスを利用する会員に適用されます。

第3条（運営事務局）

1. 本会は、当社内に運営事務局を設置します。
2. 運営事務局は、その内部に事務局長を選任することができるものとします。
3. 運営事務局は、本規約に基づき、本会の円滑な運営を行います。

第2章・会員

第4条（会員資格）

1. 当社が日本国内で賃貸又は管理する物件の賃借人（賃借人が法人の場合は当社に登録された入居代表者）は、運営事務局に対し、本会への入会を申請することができます。
2. 運営事務局の管理上の都合等により、前項に定める要件を満たす者であっても本会への入会ができない場合があります。

第5条（入会手続）

1. 本会の入会手続は、前条に定める会員資格を有する方が、本規約を承認のうえ、所定の手続きを行い、運営事務局がこれを承認することで完了します。

第6条（ID、パスワードの管理）

1. サービスを利用するために必要なID番号とパスワードは、会員以外の第三者による不正な利用がされないよう、会員が責任をもって管理しなければなりません。ID番号とパスワードを用いて行われた行為は会員の行為とみなされ、第三者の利用により発生した損害について当社及び運営事務局は責任を負いません。

第7条（会費等）

1. 本会への入会及び継続に際し、入会金、会費等は必要ありません。
2. サービスを利用するために必要な情報通信機器費用、インターネット接続料金等は会員の負担となります。

第8条（変更、退会）

1. 会員は入会手続の際運営事務局に届け出た内容に変更が生じた場合は、速やかに所定の方法によりその変更内容を届け出るものとします。
2. 会員は、所定の方法により運営事務局に退会の意思を伝えることにより、任意に退会することができます。運営事務局は、会員からの退会意思を確認後、速やかに退会の手続きを行います。
3. 会員が会員資格を満たさなくなったときは、何らの手続きを要さず当然に退会されるものとします。
4. 当社及び運営事務局は、会員が本規約に反したときは、会員を退会させることができるものとします。

第9条（禁止事項）

1. 会員は以下の行為を行ってはならないものとします。
 - （1）当社、運営事務局、他の会員またはその他第三者に対して不利益や損害を与える行為またはその恐れがある行為。
 - （2）公序良俗に反する行為またはその恐れがある行為。
 - （3）犯罪的行為、犯罪的行為に結びつく行為またはその恐れのある行為。
 - （4）本会の運営を妨げる行為、当社または運営事務局の信用を毀損する行為またはその恐れのある行為。
 - （5）本会に関連して、コンピュータウイルス等の有害なプログラムを使用もしくは提供する行為またはそのおそれのある行為。
 - （6）サービスにおいて提供される全ての情報を著作権法に定める私的使用の範囲を超えて複製、転載、公衆送信、改変その他の利用をする行為
 - （7）その他の法令違反行為もしくはその恐れのある行為、本規約に違反する行為または運営事務局が不適切と判断する行為。

第10条（会員資格の喪失）

1. 会員が第4条で定める会員資格に該当しないこととなった場合、当然に本会における会員資格を喪失します。
2. 会員が前条に定める禁止事項を行った場合、その他当該会員に会員資格を付与し続けることが本会の運営または他の会員の利用に支障があると判断した場合、運営事務局は事前の通知なく会員資格を喪失させることができます。

第3章・免責、その他

第11条（免責等）

1. 運営事務局は、本会の運営上、サービスを変更、追加又は終了する必要性が生じた場合、会員に事前に連絡することなく必要な変更、追加又は終了を行うことができるものとします。
2. 運営事務局は、本会を終了する必要性が生じた場合、会員に通知することにより本会を終了させることができるものとします。
3. 運営事務局は、以下のいずれかに該当する場合には、サービスの利用の全部又は一部を停止又は中断することができるものとします。なお、この場合はユーザーに対してできる限り事前に通知するよう努めるものとしますが、サービスの利用の全部又は一部を停止又は中断により会員に生じた不利益等について、当社及び運営事務局は、故意又は重過失がある場合を除き責任を負いません。
 - (1)サービスに係るコンピューター・システムの点検又は保守作業を行う場合
 - (2)コンピューター、通信回線等が障害、誤操作、過度なアクセスの集中、不正アクセス、ハッキング等の事故により停止した場合
 - (3)火災、停電、疫病、天災地変等の不可抗力によりサービスの運営ができなくなった場合
 - (4)その他、当社がサービスの停止又は中断が必要と合理的に判断した場合
4. 当社及び運営事務局は、会員が本会のホームページを利用した結果、会員が所有する情報通信機器もしくは周辺環境に障害が発生した場合、当社の故意又は重過失がある場合を除き責任を負いません。
5. 当社及び運営事務局は、サービスで提供される情報等について完全性等を保証するものではなく、会員がサービスで提供された情報を利用した結果について、当社の故意又は重過失がある場合を除き責任を負いません。
6. 当社及び運営事務局は、予期しない不正アクセス等の行為によりユーザーに生じた損害について、当社の故意又は

重過失がある場合を除き責任を負いません。

7. 運営事務局は、会員に通知する必要がある場合は届出されたメールアドレスへの電子メールの送信その他の方法によって行うものとし、当該通知が通常到達すべき時期までに会員に対して到達されたとみなされるものとします。

第12条（個人情報）

1. 会員は、入会手続きの際に届け出た個人情報について、個人が特定できない内容で第三者に提供される場合があることに同意するものとします。
2. 会員は、当社が保有する個人情報について、会員資格の確認、サービスの提供その他本会の運営に必要な範囲で運営事務局が利用すること、及び個人が特定できない内容でその他の第三者に提供される場合があることに同意するものとします。

第13条（規約の改定）

1. 運営事務局は、以下の各号のいずれかに該当する場合は本規約を変更できるものとします。
 - （1） 本規約の変更が会員の一般の利益に適合するとき。
 - （2） 本規約の変更が、本規約の目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性及びその内容その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき。
2. 運営事務局は、本規約の変更を行う場合は、変更後の本規約の内容及び効力発生時期について当社所定の方法によりユーザーに周知します。

第14条（分離可能性）

1. 本規約のいずれかの条項又はその一部が無効と判断された場合であっても、当該判断は他の部分に影響を及ぼさず、本規約の残りの部分は、引き続き有効とします。
2. 本規約のいずれかの条項又はその一部が、ある会員との関係で無効と判断された場合であっても、他の会員との関係における有効性等には影響を及ぼさないものとします。

第15条（準拠法）

1. 本規約は日本国法に準拠し、解釈されるものとします。

第16条（合意管轄裁判所）

1. 万一本規約に関し紛争が生じたときは、当社の本店の所在地を管轄する裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第17条（その他）

1. 会員は、本規約に定めのない事項については別途運営事務局の定めるところに従うものとします。

2024年7月18日制定